

在宅支援部とは？

○在宅支援部の活動

在宅でのリハビリテーションの課題について検討し、地域住民や在宅療養者の安心安全な暮らしの実現を目指しています。

○部員数：11名

今年度の活動内容

1. 介護専門職対象研修会の企画・開催

2. 障害児支援への取り組み

3. 定例部会の開催（10回を予定）

※ 1・2に関して、各班にて小会議を開催し、定例部会にて報告・相談・検討

障害児支援班

○班員数：5名

○地域の障害児を取り巻く環境での課題の抽出、関係職種とのネットワーク作り、研修の企画を実施。

調査背景・目的

障害児リハの現状

- 医療水準の向上などに伴い、低出生体重児や重症心身障害児が増え、障害児リハに対するニーズは高まっている。
- これに伴い、障害児リハに携わっていなかったリハ専門職が現場で突然障害児に関わるケースも増えている。



「障害児リハの相談や紹介ができない」など苦慮する声が

目的

- 県内の障害児リハ専門職が在籍する施設、各施設のサービス提供状況を明らかにする。
- 調査情報を公開し、県士会員のリハ業務の一助、県内・各圏域ごとの障害児リハ専門職間の連携を推進する。

方法

- 2016／2017年に分け、県内ブロック別に郵送によるアンケート調査を実施した。

【対象施設：計431施設】

2016年	千葉、東葛南部ブロック	271施設
2017年	印旛、山武長生夷隅、香取海匝ブロック	160施設

【アンケート内容】

在籍するPTOTST・他職種／診療区分／対象疾患・年齢

補装具作製状況／情報開示の有無

自由記載（県内の障害児リハで知りたい情報・困っている事）

【施設選定基準】

- 参考資料から県士会員が所属する施設を選定。

（参考）医療機関：ちば医療なび、ハートページ、介護DB

福祉機関：千葉県千葉リハビリテーションセンター作成資料

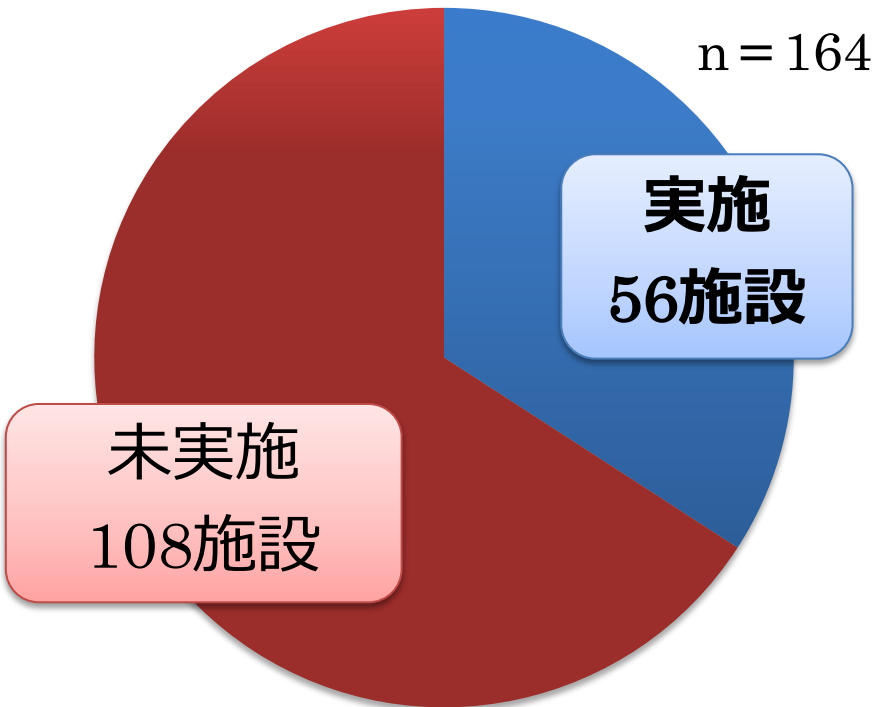
障害児リハビリテーション施設数

【回答率】

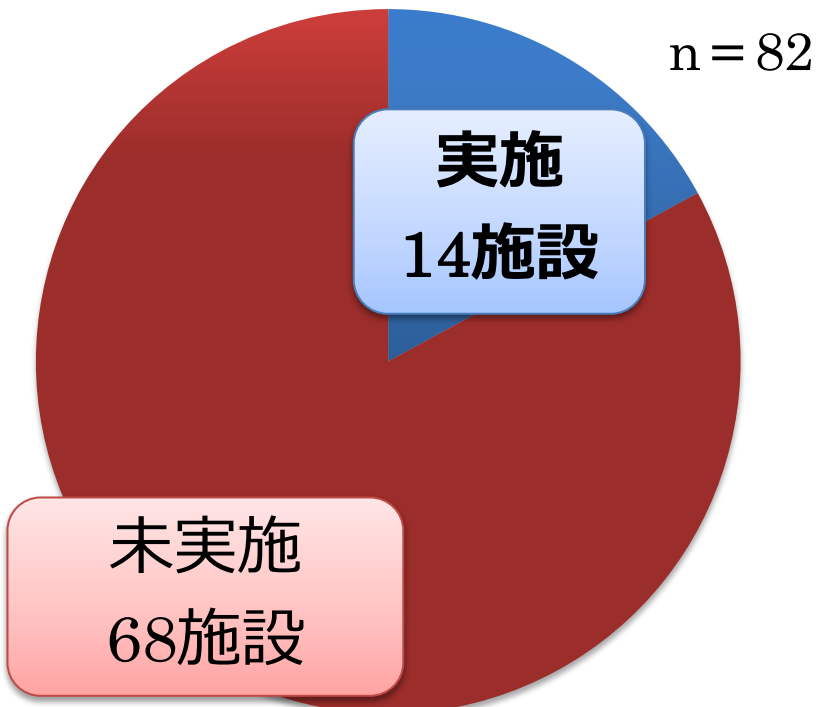
2016年	164 / 271施設 (60.5%)
2017年	82 / 160施設 (51.2%)

全体：57%
(246 / 431)

千葉・東葛南部



印旛、香取海匝
山武長生夷隅



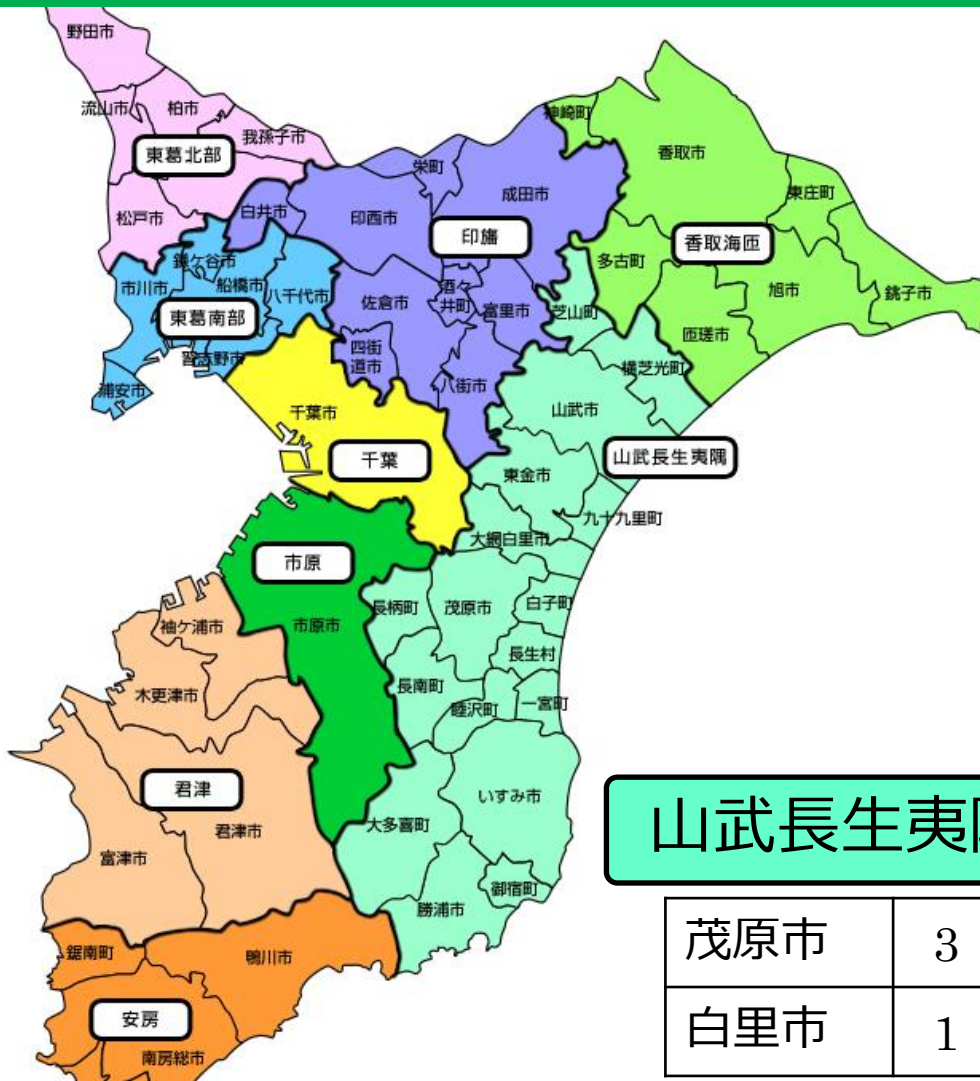
各市町村別：障害児リハ施設数

東葛南部

船橋市	15
市川市	7
浦安市	6
八千代市	4
鎌ヶ谷市	2
習志野市	1

千葉

千葉市	21
-----	----



印旛

印西市	2
佐倉市	1
白井市	1
成田市	1

香取海匝

香取市	3
旭市	2
銚子市	1

山武長生夷隅

茂原市	3
白里市	1

各ブロックごとに障害児リハ施設の数に差がみられた。

各市町村別：補装具作製の状況

		装具	義肢	姿勢保持具
東葛 南部	船橋市	4	2	3
	市川市	2	1	
	浦安市			
	八千代市	1	1	1
	鎌ヶ谷市	2		1
	習志野市			
千葉	千葉市	10	4	11

		装具	義肢	姿勢保持具
印旛	印西市	1		
	佐倉市			1
	白井市			
	成田市			
香取 海匝	香取市	1		
	旭市	2	1	2
	銚子市	1		1
山武 長生 夷隅	茂原市	1		
	白里市			



姿勢保持具の例

障害児支援に必要な補装具作製を実施している施設は少ない。

自由記載の内容

(多数意見を抜粋して)

県内の障害児リハで 知りたい情報

- 小児リハの研修情報
- 在宅の小児リハについて、全般的に知りたいです。
- 障害児リハの実施状況、受け入れ状況
- 稀な疾患について、その都度得られる体制があると良いなと思う。

困っていること

- スタッフの技術・知識面で不安要素があります。
- 非常に少ない依頼数であるため、知識や経験は乏しい。
- CM的立場の役割の方がいないこと。
- 病院や他施設との連携が難しい。
- 地域リハ資源が少なく、小児リハのマンパワーが足りなくなってきた。

考察・今後の展望

- 各圏域ごとに障害児リハ資源の偏りがあることが分かった。
- 情報開示し、情報を利用してもらい県士会員同士の連携の一助としていただき、県内の障害児リハの活性化を図りたい。
- 士会員からの意見を基に、知識・技術を学び、連携していけるような「研修会」の開催なども実施していきたい。
- 本調査は理学療法士の在籍施設を対象としているため、全ての障害児リハ施設を対象としきれない。
- 今後は、他士会などと協力していくことも検討していく。

【障害児に対するリハ実施状況の調査】

来年度以降に東葛北部・安房・君津・市原ブロックの全県内の調査を終了し公開予定。

部員・班員募集中！！

一緒に障害児支援を活動してくださる方お声掛けください